

同志社女子大学大学院 薬学研究科医療薬学専攻 博士課程 履修モデル

事例③： 現在、病院薬剤部に勤務しているが、がん専門薬剤師を取得し、将来の幹部を目指している。社会人大学院生として入学。
A群4単位、B群6単位、C群4単位、実習8単位、研究指導16単位、計38単位取得。
「がん化学療法の副作用回避を主眼とした処方設計」というテーマで博士論文を提出。

		1年次		2年次		3年次		4年次		単位		
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期			
A群 (基礎薬学領域)		生体分子機能学特論②	分子病態生化学特論②							特論	4	6
		基礎薬学総合実習②								実習	2	
B群 (医療薬学領域)			がん分子標的治療学特論②	臨床治療薬効学特論②	薬効評価学特論②					特論	6	8
			医療薬学総合実習②							実習	2	
C群 (実践的臨床薬学領域)				臨床病態解析学特論②		がん疾患関連処方学特論②				特論	4	8
				実践的薬剤処方解析実習A②	実践的薬剤処方解析実習B②					実習	4	
研究指導科目		薬学特別研究Ⅰ④(テーマ、方針の決定)		薬学特別研究Ⅱ④(研究の遂行)		薬学特別研究Ⅲ④(研究の遂行)		薬学特別研究Ⅳ④(博士論文の完成)		16		
単位	半期	4	6	6	4	2	0	0	0	38		
	通年	4		4		4		4				
	計	14		14		6		4				